

## 平成29年度 第2回 軽量化研究会 聴講者募集のご案内

「軽量化研究会」では、次世代自動車の重要課題である車両の軽量化をテーマとして、最新の技術情報や先進企業の取組みなどを紹介し、会員企業の研究開発や技術革新を促進すると共に販路拡大の取組みをサポートします。

# 最先端「新素材技術」の紹介

13:30-13:50 軽量化研究会および参加企業紹介 次世代自動車支援センター埼玉 乙部 豊

### 13:50-14:50 革新的な生産性を実現する新しい炭素繊維製造技術の開発

【講師】国立研究開発法人産業技術総合研究所

エネルギー・環境領域 創エネルギー研究部門 副研究部門長 羽鳥 浩章 氏

#### 【講演の概要】

軽量・高強度の特徴を持つ炭素繊維は、今後の大幅な需要拡大が期待されているが、現在の製造プロセスでは、消費エネルギー及びCO2排出量が大きく、生産性の向上も困難であることが課題となり、低コスト化への大きな妨げとなっている。本講演では革新的な生産性を実現する新しい炭素繊維製造技術の開発についての取組みを紹介する。

#### 【プロフィール】

1989年工業技術院 公害資源研究所（現：国立研究開発法人産業技術総合研究所）入所。2001年～2015年エネルギー技術研究部門エネルギー貯蔵材料グループ長、総括研究主幹、副研究部門長、2015年から現職。その間、福井大学、東京大学大学院 客員教授。2011年～革新炭素繊維基盤技術開発プロジェクトに従事。

### 15:00-16:00 セルローズナノファイバー強化プラスチック材料による構造部材の軽量化

【講師】地方独立行政法人京都市産業技術研究所

高分子系チーム 研究副主幹 仙波 健 氏

#### 【講演概要】

セルローズナノファイバー（CNF）は鋼鉄の1/5の軽さで5倍の強度を有すると言われ、新しいプラスチック補強繊維として注目されている。京都大学、京都市産業技術研究所では、CNFの最大の魅力である軽量高強度を活かし、また市場規模も大きいCNF強化プラスチック構造部材への用途展開を目指した検討を進めている。本発表では、京都における開発状況について紹介する。

#### 【プロフィール】

1997年、京都工芸繊維大学高分子学科卒業、京都市工業試験場に入庁。2007年京都工芸繊維大学にてポリマーブレンドの研究で博士号取得。担当分野は、プラスチック加工、プラスチック複合材料。京都市域の企業を中心に発泡成形品、歯科製品、リサイクル製品、自動車材料の研究開発に携わっている。2003年ころより京都市大学生存圏研究所・矢野教授の指導を受けCNF/プラスチック複合材料の開発を開始し現在に至る。

日時

平成29年 9月20日(水) 13:30-16:30

場所

新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室

さいたま市中央区上落合2-3-2（※会場へのアクセスは裏面をご覧ください）

定員

50人（定員になり次第締め切ります）

参加費

軽量化研究会及び自動車産業部会会員 無料

公社会員 1,000円

上記以外（一般） 2,000円（消費税込、当日現金でお支払下さい）

お問合せ

公益財団法人埼玉県産業振興公社／新産業振興部／IoT・技術支援グループ

〒338-0001 さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3階

TEL:048-621-7051 担当／三日尻

お申込み

Webからのお申し込みは：<http://www.saitama-j.or.jp/jidosha/?p=7529>

FAXでのお申し込みは裏面をご利用ください

# 第2回軽量化セミナー（9/20）参加申込書



公益財団法人 埼玉県産業振興公社  
**FAX : 048-857-3921**  
(番号のお間違えにご注意ください)

事業所名			
住所	〒 _____		
TEL			FAX
参加者	所属:	役職:	
	氏名:	Email:	
	所属:	役職:	
	氏名:	Email:	

個人情報の利用目的: ご提供頂きました個人情報は、次世代自動車支援センター埼玉が実施する事業のみに利用させていただきます。

## 会場へのアクセス

